



自然エネルギーは地域のもの

№. 54

コナン市民共同発電所



地球温暖化について考えよう！

●人々のくらしの変化と地球温暖化

私たちは、照明やエアコンをつけたりする時に、電気を使っています。

電気を作る時に二酸化炭素を出しているのです、電気を使えば使うほど、多くの二酸化炭素を出すことになります。

地球温暖化は、このような人間の暮らしが原因である可能性が高いといわれています。

●地球温暖化がすすむと、私たちの生活はどうなるの？

温暖化がすすむことにより、海面上昇や洪水、水不足などで私たちのくらしや生態系は大きな被害を受けると考えられています。

私たちは電気の節約など温暖化対策を行うことによって、二酸化炭素を減らして、温暖化の進行をゆるやかにすることが大切です。

●市ではどんな取り組みをしているの？

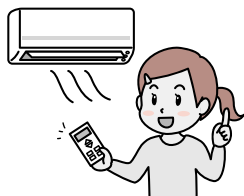
市では、地域の自然エネルギーを活用して、持続可能なまちづくりに取り組むため、地域自然エネルギー地域活性化戦略プランを策定しています。太陽光発電を活用した市民共同発電所など地域自然エネルギーを活用した取り組みが、地球温暖化防止への貢献につながると考えます。

●家庭でできる地球温暖化防止の取り組み

これから暑い季節になります。エアコンの適正な温度設定やこまめな消灯など、工夫しながら省エネルギーに取り組みましょう。

※参考資料 「家族で学んで！みんなで取り組む！地球温暖化とわたしたちのくらし方」(監修・発行 滋賀県琵琶湖環境部温暖化対策課)

JCCCA全国地球温暖化防止活動推進センターwebサイト
<http://www.jccca.org/kids/>



☎地域創生推進課(地域エネルギー室)〔東庁舎〕
☎71・2302 ☎72・2000

サツマイモ植え付け会が行われました。

5月13日、市内作業所の通所者や親子連れが、石部東の農園で空中栽培によるサツマイモの植え付けを行いました。



▲サツマイモの植え付け

「空中栽培」を推奨する近畿大学の鈴木先生による発電実験が行われ、子どもたちはイモ発電の仕組みを楽しく学びました。秋には収穫祭を行う予定です。



▲発電実験

コナン市民共同発電所

3月の発電結果

●初号機(バンバン発電所/設備容量20.8kW)

発電量 **2,411** kWh(一般家庭約8軒分)

売電額 **104,155** 円

●式号機(甲陸発電所/設備容量105.6kW)

発電量 **10,914** kWh(一般家庭約36軒分)

売電額 **471,484** 円

●参考機(十二坊温泉ゆらら発電所/設備容量16.3kW)

発電量 **1,347** kWh(一般家庭約4軒分)

売電額 **46,552** 円

●四号機(柑子袋まちづくりセンター発電所/設備容量23.6kW)

発電量 **3,060** kWh(一般家庭約10軒分)

売電額 **105,753** 円

※1軒あたり月間電力使用量=300kWhで換算

平成30年成人式実行委員募集！

今年は君たちの番だ！

～あなたの手でみんなの一生の思い出をつくる～

平成30年の成人式は、1月7日(日)です。企画から運営まで、自分たちで取り組んでいただける新成人を募集します。

☎生涯学習課(西庁舎) ☎77・6250 ☎77・6253

■応募資格 成人式に参加可能で、月1回程度(平日午後7時～)開催する実行委員会会議に参加できる人。

■応募締切 8月31日(木)

